

科目名	短期海外研修A							年度	2025
英語科目名	Short Term Abroad Training A							学期	後期
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 サッカーコース 1年次	必／選	選※	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	永山、樋口(マリノス)、八重樫、志佐	教員の実務経験		有	実務経験の職種		クラブチームにてサッカーコーチとして従事		
【科目の目的】 研修現地にて、取り組む姿勢から個々のサッカー選手、人としての現時点でのレベルを知ることができ、今までもっていたオンザピッチやオフザピッチの基準を再構築しそれを試みる。									
【科目の概要】 ドイツ、オランダ、スペインなどの海外サッカーについての理解を深めます。									
【到達目標】 A. 現地コーチのトレーニングを理解しチームメイトと協力しながら前向きに取り組める B. 国内トレーニングで理解した内容をもとに国際試合でチームメイトと協力し前向きに取り組める C. 異文化に触れることを現地の人間と行うことができる D. 現地に到着してから帰国するまでの生活マナーが守れる									
【授業の注意点】 渡航条件に本人・保護者同意の上参加すること。開催前に参加費用を納入すること。渡航前の説明会にて、研修内容を十分に理解しそれに準ずる準備を行い参加すること									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	現地コーチのトレーニングを理解しチームメイトと協力しながら前向きに取り組める		現地コーチのトレーニングを理解しチームメイトと協力しながら取り組める		現地コーチのトレーニングが理解できない。協力できない。				
到達目標 B	国内トレーニングで理解した内容をもとに国際試合でチームメイトと協力し前向きに取り組める		国内トレーニングで理解した内容をもとに国際試合でチームメイトと協力し取り組める		国内トレーニングで理解した内容が国際試合でチームメイトと取り組めない				
到達目標 C	異文化に触れることを現地の人間と行うことができる		異文化に触れることができる		異文化に触れることができない				
到達目標 D	現地に到着してから帰国するまでの生活マナーが守れる		現地に到着してから帰国するまでの生活マナーがおおよそ守れる		現地に到着してから帰国するまでの生活マナーが守れない				
到達目標 E									
【教科書】 配布プリント									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		短期海外研修A			年度	2025
英語表記		Short Term Abroad Training A			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	国際交流トレーニング 国際試合試合観戦、観光など	日本と異なる環境の中、オンザピッチでは外国人との試合や現地コーチによるコーチングセッションを経験する。オフザピッチでは試合観戦、現地観光を行いながら異文化を十分に体感し人間力向上を目指す	1 国際交流トレーニング	現地でのトレーニングを理解し行える	2	
			2 国際交流試合	国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる		
			3 試合観戦、観光など	試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる		
2	1 国際交流トレーニング		現地でのトレーニングを理解し行える			
	2 国際交流試合		国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる			
	3 試合観戦、観光など		試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる			
3	1 国際交流トレーニング		現地でのトレーニングを理解し行える			
	2 国際交流試合		国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる			
	3 試合観戦、観光など		試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる			
4	1 国際交流トレーニング		現地でのトレーニングを理解し行える			
	2 国際交流試合		国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる			
	3 試合観戦、観光など		試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる			
5	1 国際交流トレーニング		現地でのトレーニングを理解し行える			
	2 国際交流試合		国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる			
	3 試合観戦、観光など		試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる			
6	1 国際交流トレーニング	現地でのトレーニングを理解し行える				
	2 国際交流試合	国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる				
	3 試合観戦、観光など	試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる				
7	1 国際交流トレーニング	現地でのトレーニングを理解し行える				
	2 国際交流試合	国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる				
	3 試合観戦、観光など	試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる				
8	1 国際交流トレーニング	現地でのトレーニングを理解し行える				
	2 国際交流試合	国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる				
	3 試合観戦、観光など	試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる				
9	1 国際交流トレーニング	現地でのトレーニングを理解し行える				
	2 国際交流試合	国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる				
	3 試合観戦、観光など	試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる				
10	1 国際交流トレーニング	現地でのトレーニングを理解し行える				
	2 国際交流試合	国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる				
	3 試合観戦、観光など	試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる				
11	1 国際交流トレーニング	現地でのトレーニングを理解し行える				
	2 国際交流試合	国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる				
	3 試合観戦、観光など	試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる				
12	1 国際交流トレーニング	現地でのトレーニングを理解し行える				
	2 国際交流試合	国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる				
	3 試合観戦、観光など	試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる				
13	1 国際交流トレーニング	現地でのトレーニングを理解し行える				
	2 国際交流試合	国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる				
	3 試合観戦、観光など	試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる				
14	1 国際交流トレーニング	現地でのトレーニングを理解し行える				
	2 国際交流試合	国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる				
	3 試合観戦、観光など	試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる				
15	1 国際交流トレーニング	現地でのトレーニングを理解し行える				
	2 国際交流試合	国際試合にて現時点デノパフォーマンスを十分に発揮できる				
	3 試合観戦、観光など	試合観戦でゲームを分析できる、観光で積極的に異文化に触れることができる				
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他						
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった						
備考 等						